

授業科目名	保育の心理学 I (2100601)		
時間割名	保育の心理学 I (23108)		
時間割担当	岡村季光		
実施期	前期	単位数	2 選択
曜日・時限	火・3		

■授業の目標・概要

「発達心理学」や「発達」についての概要説明を行う。続いてライフサイクルの観点から、人間の一生を胎生期、新生児期・乳児期、幼児期、児童期、青年期、成人期、老年期に区分し、各段階における発達の特徴、身体運動発達、知的発達、情緒的発達、社会的発達、人格的発達について講義する。

■学習の到達目標

- ・保育実践にかかわる心理学の知識を習得する
- ・子どもの心身の発達にかかわる心理学の基礎を習得し、理解する
- ・子どもが人との相互的にかかわりを通して発達する様子を具体的に理解する
- ・生涯発達の観点から発達の過程や乳幼児期の位置づけを理解し、保育との関連を理解する

■授業方法・形式

- 1.それぞれの学習テーマに対して、テキストや補助資料を活用しながら授業を進めていく。
- 2.必要に応じて、取り上げるテーマに関する小テストを行う。

■授業計画

- 第1回 発達心理学概説：発達とは・発達心理学とは
- 第2回 胎児の身体発達
- 第3回 赤ちゃんの諸能力
- 第4回 ことばをはなすまで
- 第5回 愛着の発達
- 第6回 ものの見方とイメージの世界
- 第7回 遊びの発達
- 第8回 はじめての友だち・きょうだいとの出会いと自律
- 第9回 児童期：なごの時代
- 第10回 変わりゆく自分と他者の関係
- 第11回 恋愛における出会いと別れ
- 第12回 アイデンティティ確立とこれからの進路決定過程
- 第13回 “おとなになる”とは
- 第14回 見つめ直す人生
- 第15回 人生との別れ

■成績評価の基準

授業中に行う小テストを中心に評価し、授業に対する理解度をチェックしていく（30%）。さらに学期末テストにおいて総合的な理解を確認する（70%）。

■準備学習・復習及び授

授業終了前は授業で指示したテキストの該当箇所を読み、ノートにまとめる。小テストで理解できていない箇所は必ずテキストで該当箇所を調べる。

■履修上のアドバイス及

- ・第1回目の授業で詳細についてオリエンテーションを行いますので、必ず出席をすること。

■教材・教科書

浜崎隆司・田村隆宏 (2011). やさしく学ぶ発達心理学—出会いと別れの心理学— ナカニシヤ出版

■参考書

授業中に指示します。